



平和学習（厚狭小学校）

厚狭小学校では、6年生が9月の修学旅行の前に語り部さんから被爆体験を聞く平和学習が行われました。語り部さんは13歳の時に被爆し、たくさんの同級生を亡くした体験をもとに、「二度と戦いをしてはいけない。そのために、勉強をすること、歴史を知ることが大事だ」と力を込めて訴えられました。児童は、お礼に修学旅行に行ったときに行う平和集会で歌う「折り鶴」という歌を全員で歌いました。当日は参観日で、保護者もほとんど席を外すことなく、児童と一緒に学ぶ場になりました。



松原市場&育友会バザー（松原分校）

「いらっしやいませ」。松原分校では、毎年恒例の販売学習が行われました。当日はあいにくの天候でしたが、たくさんの来校者で大盛況でした。児童生徒が店員になり、自分たちが育てた玉ねぎや大根、スマホスタンドやかごなどの手作り小物などを販売しました。子どもたちは、「並んでお待ちください」「会計はこちらです」などと大きな掛け声で接客したり、お金の計算をしたりして、用意した商品のほとんどがすぐに完売しとても喜んでいました。保護者や地域の方々、卒業生も子どもたちの姿を優しく見守っておられました。



出前図書館（厚陽中学校）

中央図書館が開設している講座『出前図書館』が、厚陽中学校で行われました。全校生徒が、図書館を利用しやすく馴染めるように、中央図書館の使い方や日本十進分類表の見方、電子図書館について職員から教わりました。そして、どの本を読んだらよいか迷った時に、おすすめの本が紹介されている本があるということも分かりました。その後、職員が持参した本の中から読みたい本を借りてさっそく読んでいました。いろいろな本に出合って、本の面白さに気づき本に親しむ習慣を身に付けるきっかけになればと思いました。

